



梅雨・台風期に備えて「防災学習」を実施しました。

令和元年7月3日(水)

- 令和元年6月28日(金)に溝口小学校において、小学1～6年生の児童へ向けた「防災学習」を鳥取県と合同で実施しました。
- 今回の学習では、平成30年9月30日に起きた洪水により、溝口水位観測所において、はん濫危険水位を突破したことを例にあげ、実際に洪水の被害が起きたときにどのように対応するべきかを学習しました。
- どこに逃げる？ いつ逃げる？ 何を持って逃げる？ 等の質問に対して子ども達に回答をしてもらうという参加型の学習としたため、大いに盛り上がりました。また、ハザードマップについても半分以上の児童が知っており、普段から防災情報について勉強をされていることがよく分かりました。
- 災害はいつ起きるか分からないものですが、必ず起きるものだと想定し常日頃から事前に準備をしておくことが重要です。



説明状況

学習状況